

4. くらしやすさを実感できるまちづくり

政策 15 地域基盤の確立

- 施策 43 計画的な土地利用と市街地形成を進めるための対策
- 施策 44 安全・安心な道路等を整備するための対策
- 施策 45 公共交通網を確立するための対策

政策 16 生活安全の確保

- 施策 46 安全、安心な防災・消防・救急体制を確立するための対策
- 施策 47 安全、安心な交通環境、防犯対策を確立するための対策
- 施策 20 (再掲) 健康危機管理対策の推進

政策 17 環境・景観の保全・創造

- 施策 48 環境美化の推進と自然環境の保全
- 施策 49 生活環境の保全と公衆衛生対策

政策 18 居住環境の質の向上

- 施策 50 快適で安全な生活環境、住宅環境を整備するための対策
- 施策 51 水道水を安定して供給するための対策
- 施策 52 下水道を普及推進するための対策

(一般会計・総務費・土木費)

76 小牛田駅の利便性の向上を図ります

769 万円

(防災管財課、建設課)

小牛田駅東西自由通路と小牛田駅東駐車場の管理を行い、美里町の玄関口とも言える、小牛田駅の利便性の向上に努めます。

○自由通路の清掃、エレベータの保守点検の実施

通勤、通学等で小牛田駅を利用する方のために、自転車駐輪場と駐車場を設置しています。

○駅前駐輪場(742区画) 無料 要登録

○駅東駐輪場(270区画) 無料 要登録

○駅東駐車場(35区画、24時間営業)

1時間100円、1日600円

財源内訳

町	457 万円
補	万円
起	万円
他	312 万円



(一般会計・土木費)

77 公園の適正な管理に努めます

3,099 万円

(建設課)

都市公園16カ所、児童遊園5カ所、その他公園60カ所の管理を行い、町民の身近な憩いの場として、美しい景観を創出します。

また、災害時等の避難場所としての機能を持ち合わせていることから、良好で適切な維持管理に努めます。

○公園の清掃、植栽管理、遊具・施設等の点検整備

財源内訳

町	3,099 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・農林水産業費・土木費)

78 安全・安心な道路管理を行います

3億729 万円

(建設課、産業振興課)

道路の適切な維持管理に努め、安心安全な道路管理を行います。

また、道路の利便性及び安全性の向上のため、道路の拡幅や歩道スペースの確保などを計画的に推進します。

○町道等施設維持管理業務

道路パトロール、補修、清掃等

○道路橋りょう維持管理事業

道路植栽管理、清掃、維持補修、除草、除融雪

○道路新設改良事業

牛飼工区、不動堂工区、小牛田彫堂線、南郷鳴瀬線、石巻街道線の整備

○農道新設改良事業

起谷地区及び中坪地区の農道整備

財源内訳

町1億	382 万円
補	9,265 万円
起1億	1,080 万円
他	2 万円



(一般会計・総務費)

79 総合的な交通対策の充実を図ります

5,443 万円

(防災管財課)

○住民バス事業

道路運送法第4条の一般乗合自動車運送事業として「美里町住民バス」を運行しています。路線は町内運行の6路線と町内から大崎市まで乗り入れている美里線があります。運賃は距離に関係なく1人1回100円です。なお、障害者とその介助者、小学生以下は無料です。

運行は毎週月曜日から金曜日までです。土曜日・日曜日と祝日・年末年始は運休です。

○鉄道利用促進対策事業

住民の利用促進に努めるとともに、本町を通過するJR東北本線、JR陸羽東線、JR石巻線の利便向上を図るため、近隣市町と連携した要望活動を行います。

財源内訳

町	5,290 万円
補	124 万円
起	万円
他	29 万円



(一般会計・民生費)

80 被災者の生活を支援します

2,081 万円

(健康福祉課、防災管財課)

東日本大震災で被災した方々が早期に生活再建ができるよう各種事業を実施します。

○東日本大震災により住居を失った被災者の生活再建を支援するため、災害公営住宅の入居者を募集します。

○被災者生活再建支援金給付事業

対象者への制度の周知や給付の相談、申請受付などを行います。

○災害援護資金貸付事業

貸付要件を満たす被災世帯の世帯主に対し、生活再建に必要な資金を貸付けします。被害の種類・程度により貸付限度があります。

財源内訳

町	万円
補	万円
起	2,040 万円
他	41 万円



(一般会計・消防費)

81 もしも…の時の防災体制を確立します

3 億 7,706 万円

(防災管財課)

災害時における常備組織として大崎地域の 1 市 4 町で大崎地域広域行政事務組合を構成しています。

非常備組織として、消防団及び婦人防火クラブ、消防団後援会を組織し、迅速な防災体制の確立及び防災意識の啓発に努めます。

○大崎地域広域行政事務組合広域消防事業

○美里町消防団・婦人防火クラブ・消防団後援会

○消防施設整備事業

○消防施設管理事業

財源内訳

町	3 億 6,896 万円
補	万円
起	810 万円
他	万円



(一般会計・消防費)

82 水害の防止に努めます

138 万円

(防災管財課)

水害防止及び水害発生時の被害を、最小限に食い止めるため、水防訓練の実施及び水防倉庫の適切な管理を行います。

○水防訓練への参加

大崎地方市町水防工法訓練へ参加

○水防倉庫の管理

財源内訳

町	138 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・消防費)

83 総合防災訓練を行います

61 万円

(防災管財課)

宮城県沖を震源とする大規模地震を想定し、町、防災関係機関、住民等の相互協力体制のもと、大規模災害に対応した訓練を行います。

○大災害時の共助による救助、救護、初期消火を主眼とした訓練の実施。

○訓練対象を町内全域とし、町内全行政区で自主防災組織等を主体とした発災対応型訓練の実施。

また、東北電力女川原子力発電所の事故等に備えた原子力防災訓練を行います。

財源内訳

町	61 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・消防費)

84 防災行政無線施設を管理・運営します

1,466 万円

(防災管財課)

地震や火災等の災害時に町民の生命・財産を守り、被害を最小限に食い止めるためには、迅速な情報の収集と伝達が必要です。

○災害時に迅速かつ的確な情報を伝達するために、施設・設備の定期的な点検と適切な維持管理を行います。

○全国瞬時警報システム（J-ALERT）を運用し、地震等の大規模災害の発生に備えます。

○緊急速報メール・登録メール及び防災情報発信システム「防災ナビみさと」を運用し、災害や避難に関する情報などを発信します。

○聴き取りにくい地域等の調査を実施し、解消に努めます。



財源内訳

町	1,466 万円
補	万円
起	万円
他	万円

(一般会計・消防費)

85 防災用施設・用地を管理します

131 万円

(防災管財課)

水防活動や応急復旧等を円滑に行うため、危機管理に対応した地域防災の拠点となる防災ステーションの整備を目指し、国土交通省に対し、継続した要望活動を行います。

予定地を適切に管理するため、定期的な除草作業等を実施します。

また、火災や災害に備え、小島上水道機場の適切な維持管理に努めます。



財源内訳

町	131 万円
補	万円
起	万円
他	万円

(一般会計・消防費)

86 再生可能エネルギーへの転換を促進します

3 億 4,521 万円

(防災管財課、まちづくり推進課)

原子力に依存しない再生可能エネルギー等の導入に向けた取組として、自宅に太陽光発電システムを設置する方に対し、設置費用の一部を補助します。

防災拠点施設である庁舎、病院、水道事業所等に太陽光発電設備と蓄電池を整備し、環境に配慮するとともに、災害に強いまちづくりを目指します。

○再生可能エネルギー導入等支援事業

○公共施設再生可能エネルギー等導入促進事業



財源内訳

町	10 万円
補	3 億 3,311 万円
起	万円
他	1,200 万円

(一般会計・総務費・衛生費)

87 エネルギーの利用効率を高めます

2,631 万円

(防災管財課、町民生活課)

防犯灯の LED 照明への改修や公共施設の高効率照明機器への改修を行うことにより、エネルギー消費量の抑制と利用効率の向上を図ります。また、地球温暖化防止対策として、二酸化炭素の削減を図ります。

○防犯灯等 LED 照明改修事業

○公共施設等二酸化炭素削減・エネルギー利用効率向上対策事業



財源内訳

町	228 万円
補	403 万円
起	万円
他	2,000 万円

(一般会計・総務費)

88 交通安全活動を推進します

1,080 万円

(防災管財課)

交通事故のない安全で安心な地域社会の実現のため、交通安全活動を推進します。

○交通安全施設整備管理事業

道路の交通安全を確保するために、警戒標識、路面表示、反射鏡、柵等の整備及び管理を行います。

○交通安全啓発事業等

交通安全指導隊の設置運営、交通安全町民大会の開催、春・秋の交通安全運動等の実施、交通安全関係団体の活動支援等を行います。



財源内訳

町	992 万円
補	88 万円
起	万円
他	万円

(一般会計・総務費)

89 防犯活動を推進します

1,472 万円

(防災管財課)

犯罪のない安全で安心な地域社会の実現のため、犯罪防止に配慮した生活環境の整備と防犯・地域安全運動を実施します。

○防犯灯整備管理事業

夜間の犯罪防止のため、防犯灯の整備及び管理を行います。

○防犯啓発事業等

防犯実働隊の設置運営、全国地域安全運動・年末年始特別警戒、防犯関係団体の活動支援等を行います。



財源内訳

町	1,472 万円
補	万円
起	万円
他	万円

(一般会計・衛生費)

90 環境美化活動を推進します

409 万円

(町民生活課)

○環境美化活動推進事業

各地区に環境美化推進委員を配置し、自主的な環境美化活動を推進します。

○「環境美化の日」における一斉清掃の推進を図ります。

○アメリカシロヒトリの駆除について、啓発活動と地域の駆除活動を支援します。



財源内訳

町	408 万円
補	万円
起	万円
他	1 万円

(一般会計・衛生費)

91 良好な衛生環境の保持に努めます

586 万円

(町民生活課)

○地区衛生組合との連携及び連絡調整を図るとともに、その組織活動を支援することにより、公衆衛生の向上を図ります。

○地域内の環境衛生意識の普及啓発と浄化活動を推進します。

○公害を防止することにより、住民の健康を保持するとともに、生活環境の保全を図ります。



財源内訳

町	586 万円
補	万円
起	万円
他	万円

(一般会計・衛生費)

92 適正な空き家等対策に努めます

179 万円

(町民生活課)

空き家が長期間にわたり放置され、管理不全な状態にならないよう、所有者等に適正管理を義務付け、空き家等の情報提供があったとき、又は適正管理が行われなときは、実態調査を行い、改善が必要と判断した場合は、助言、指導、勧告、命令などを行います。

財源内訳

町	178 万円
補	万円
起	万円
他	1 万円



(一般会計・衛生費)

93 町営墓地の管理運営を行います

65 万円

(町民生活課)

町営墓地の管理運営を行います。

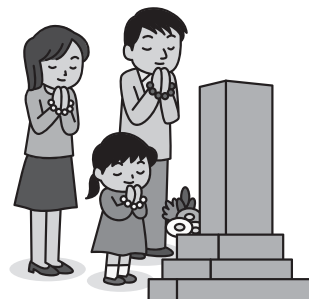
○共葬墓地管理運営事業

町屋敷共葬墓地	128 区画
牛飼共葬墓地	70 区画
練牛共葬墓地	308 区画
後袋共葬墓地	737 区画

練牛共葬墓地は、随時募集しています。
1 区画 7.29㎡、永代使用料 18 万円です。

財源内訳

町	34 万円
補	万円
起	万円
他	31 万円



(一般会計・衛生費)

94 斎場の管理運営を行います

916 万円

(町民生活課)

火葬を執り行う斎場施設の、適切な管理運営を行います。

○斎場管理運営事業

大崎地域広域行政事務組合が松山斎場、古川斎場、涌谷斎場、玉造斎場及び加美斎場を管理運営します。

財源内訳

町	916 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・衛生費)

95 家庭ごみの収集と運搬、処分を行います

2 億 1,678 万円

(町民生活課)

家庭ごみの排出を抑制し、ごみ分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理を行い、生活環境の保全や公衆衛生の向上を図ります。

○ごみの収集と運搬は、大崎地域広域行政事務組合で委託した収集業者が行います。

財源内訳

町	2 億 1,678 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・衛生費)

96 し尿の適正な処理を行います
1 億 1,408 万円
(町民生活課)

し尿の適正な収集、運搬、再生、処分等の処理を行い、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。

○し尿の収集と運搬は、大崎地域広域行政事務組合の許可業者が行います。

財源内訳	
町	1 億 1,408 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(一般会計・衛生費)

97 狂犬病の発生を予防します
365 万円
(町民生活課)

狂犬病の発生を予防し、まん延を防止します。

○狂犬病予防対策事業

飼い犬の登録をします。

登録犬の注射の通知と集合注射を実施します。

注射済票を交付します。

財源内訳	
町	万円
補	万円
起	万円
他	365 万円



(一般会計・土木費)

98 町営住宅の維持・管理に努めます
1,545 万円
(防災管財課)

町営住宅は、町内に 12 団地あり、300 世帯以上の方が生活しています。住宅の修理や改修など適切な管理に努めるとともに、空き室になった場合には「広報みさと」等により、随時、入居者を募集しています。

財源内訳	
町	万円
補	200 万円
起	万円
他	1,345 万円



(一般会計・土木費)

99 住宅の耐震診断等を支援します
453 万円
(建設課)

○木造住宅耐震診断助成事業

耐震診断士を派遣して耐震一般診断及び耐震改修計画の作成を行います。

○木造住宅耐震改修工事助成事業

大規模地震による住宅被害を防ぐため、改修設計及び改修工事を実施する住宅所有者に補助金を交付します。

○木造住宅耐震改修工事促進助成事業

木造住宅耐震改修工事を行う場合に、リフォーム又は建て替えの場合などに補助金を交付します。

○危険ブロック塀等除去事業

危険なブロック塀等の除去の際に補助金を交付します。

財源内訳	
町	148 万円
補	305 万円
起	万円
他	万円



(一般会計・農林水産業費・土木費)

(水道事業会計)

100 排水路の管理を行います

3,155 万円

(建設課)

排水路の整備及び適正な管理を行い、快適な生活環境の保全に努めます。

- 排水路施設の整備
- 排水路施設の修繕
- 排水路施設の管理（除草等）

財源内訳

町	3,155 万円
補	万円
起	万円
他	万円



101 水道施設の整備に取り組みます

1 億 3,566 万円

(水道事業所)

安全な飲み水を安定して提供するために水道管の更新等を行います。

○老朽管更新事業

漏水や折損事故を未然に防止するために、老朽化石綿管の更新を行います。

北浦字新原地区ほか L = 1,700 m

○施設整備事業

南郷地域を監視する中央監視装置を更新するとともに、南郷庁舎から水道事業所へ移設することにより、一体的な監視体制を構築します。

財源内訳

町	4,066 万円
補	万円
起	9,500 万円
他	万円



(一般会計・衛生費)

(公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)

102 浄化槽の設置経費の一部を助成します

813 万円

(建設課)

公共下水道等の未整備地域等の住民が浄化槽を設置する場合、設置に要する経費の一部を助成します。

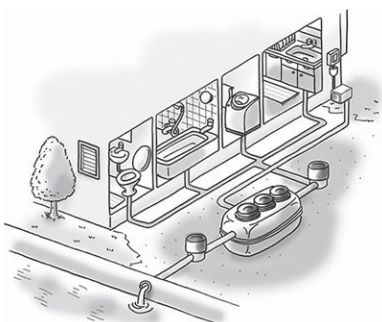
○浄化槽設置整備事業

助成限度額

5 人槽	332,000 円
7 人槽	414,000 円
10 人槽	548,000 円

財源内訳

町	653 万円
補	160 万円
起	万円
他	万円



103 トイレの水洗化を促進します

19 万円

(建設課)

地域及び居宅の生活環境の向上を図るため、公共下水道事業・農業集落排水事業により便所等の水洗化を行う住民が資金を借りる際に、金融機関をあっせんします。

改修に要した資金の返済利息分は、町が全額利子補給を行います。

町民の皆さんは、実質、無利子での借り入れとなります。

財源内訳

町	19 万円
補	万円
起	万円
他	万円



(公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)

104 下水道の整備を推進します
3 億 9,515 万円
(建設課)

生活雑排水や工場排水による河川や農業水域の汚染を防止し、町民の衛生的な生活環境の確保を図ります。

小牛田地域は、中埴地区が農業集落排水、その他の地区が公共下水道の対象地区です。

南郷地域は、農業集落排水の対象地域です。

なお、下水道の未整備地域や対象外地域で、住民が浄化槽の設置を行う場合、設置に要する経費の一部を助成しています（前頁の NO102 を参照）。

○流域下水道建設事業

美里町の公共下水道は宮城県が運営している宮城県鳴瀬川流域下水道です。宮城県で運営している汚水の処理場は大崎市鹿島台にあります。本年度は汚水管渠耐震化工事が行われます。

財源内訳

町	2,265 万円
補	1 億 6,500 万円
起	2 億 750 万円
他	万円

○公共下水道建設事業

本小牛田地区、不動堂地区、青生地区及び北浦（彫堂）地区の整備を行います。

○農業集落排水施設建設事業

農業集落排水処理区域の方で、新規に公共マスの設置が必要となる場合、真空弁の設置工事を町で行います。

また、老朽化した設備の更新を行います。



(一般会計・土木費、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)

105 下水道の維持管理を行います
2 億 5,230 万円
(建設課)

地域ごとに整備された下水道の維持管理を行い、生活環境の向上及び地域の衛生環境の向上を図ります。

○公共下水道管理事業

生活雑排水や工場排水による河川等の汚染を防止するとともに、雨水による水害の防止、町民の衛生的な生活環境の確保を図ります。

水洗化率：76%（平成 26 年 3 月末現在）

○都市下水路管理事業

都市計画区域の雨水による浸水被害の防止と地域の衛生環境の改善を図るため、下水路の管理（除草等）を行います。

財源内訳

町	2 億 2,787 万円
補	800 万円
起	万円
他	1,643 万円

○地域下水処理施設管理事業

山前・彫堂・峯山の 3 地区に整備された処理施設の、維持管理を行います。

水洗化率：100%（平成 26 年 3 月末現在）

○農業集落排水施設管理事業

農村地域の水質汚濁を防止するとともに、農業用水域の汚染を防止し、資源循環型社会を構築します。7 地域で利用を開始しています。

水洗化率：82%（平成 26 年 3 月末現在）



